

# T O P I C S

松尾芭蕉作  
『野ざらし紀行』の成立



濱森太郎 著  
三重大学出版会 / 2009 632ページ 3,600円(税別)

人間が書く文字には「揺らぎ」があり、その「揺らぎ」を抽出することで、これまで見えなかった事が見えてきます。それを見るために開発されたツールが「文字データベース・システム」です。そのシステムを起動して、『野ざらし紀行』の揺らぐ文字を抽出すると、読者に文章の「要点」を明示するかな文字遣いが浮かび上がります。また、その「要点」を辿ると、松尾芭蕉の処女作が持つ、驚愕するような「新しさ」が見えてきます。本書は読む者に、文字と言葉の不思議さを改めて実感させることでしよう。

藤堂藩の研究 論考編



藤田達生 監修  
三重大学歴史研究会 編  
清文堂 / 2009 524ページ 12,000円(税別)

去年は、藤堂高虎が前任地、伊予今治(愛媛県今治市)から伊勢津に転封して400目にあたり、津市をあげて種々のイベントが開催されました。本書は、三重大学歴史研究会(1950年設立)が一昨年から取り組んできた、高虎と藤堂藩に関する最新研究をまとめたものです。執筆者の過半は三重大学関係者で、その専攻は日本史のみならず東洋史・美術史・建築学と多岐にわたり、まさしく学際的な総合研究となっています。しかし、決して総花的なものではなく、それぞれのテーマを通じて、藩とはなんだったのかを様々な角度から鋭く追究しています。

社会・生産プラントの安全・安心のための  
回転機械設備診断の  
基礎と応用



陳山鵬 著  
三恵社 / 2009 136ページ 3,333円(税別)

限りのある地球資源を有効に活用し、持続可能な経済発展が強く求められる、地球環境時代の今日、生産設備・社会インフラ施設の安全性を確保するためのメンテナンス技術の重要性はますます高まっています。設備メンテナンスの中核となる技術は、設備トラブルや事故の未然防止を可能とする設備診断技術です。本書は、生産プラントにおいて最も多く使用されている、回転機械設備の振動診断技術の基礎と応用に関して、近年の研究成果の一部も含めてまとめた一冊。読者の方々が理解しやすいように、Q&Aの形式でグラフや実例も多く挙げられています。

## 2009年1月～5月 三重大学の主な出来事

(三重大学広報誌「Flash News」より)  
詳しい情報を知りたい方は、下記アドレスのページをご覧ください。  
<http://www.mie-u.ac.jp/home/flash/index.html>

- 第66号
  - 平成21年 豊田学長「年頭挨拶」
  - 「平成20年度容器包装3R推進環境大臣賞」優秀賞を受賞
  - 女性研究者支援イベント(アジア・コラボ・フォーラム)を開催
  - 学長表彰
  - 地域イノベーション学研究所入試説明会を開催
  - 障害者雇用推進協議会を開催
  - 第1回三重大学リサーチセンターシンポジウムを開催
  - キャリアデザイン2008を開催
  - 第2回三重大学先端研究シンポジウムを開催
  - 留学生交流パーティーを開催
  - 「燦々会」から小児病棟へ寄附
  - 「平成20年度三重大学学内企業研究会」を開催
- 第67号
  - 名誉博士称号授与式・記念講演会「企業の社会的責任」
  - 「津市との連携協力協定」を締結
  - 「理系分野における男女共同参画」講演会を開催
  - 「第2回産官学連携セミナー2008 in 伊賀」を開催
  - 学長表彰・感謝状授与式
  - 三重大COE-A研究成果報告会を開催
  - 世宗大(韓国)と調印式
  - 総括シンポジウム「リグノセルロースを解く」を開催
  - 附属病院に肝炎相談支援センターを開設
  - 藤堂藩古文書展を開催
  - 「20年度業務改善活動報告会」を開催
  - 「評価者研修会」と「衛生管理者研修会」を開催
  - 留学生の母語による語学研修会を開催
  - チェンマイ大学名誉学位授与
- 第68号
  - 豊田学長最終講演会
  - 新「勢水丸」竣工式
  - 三重県との「新県立博物館」にかかる連携に関する協力協定締結
  - 第12回環境コミュニケーション大賞
  - 「環境配慮促進法特定事業者賞」を受賞
  - 協定大学出身の留学生を対象とした奨学制度
  - 「ワールドサーバ」を活用した学校間交流
  - 「第3回フォーラム in 一身体」を開催
  - 産学官連携フォーラム2009「新世代全固体ポリマーリチウム二次電池の開発と高度部材イノベーションへの展開」を開催
  - 「鈴鹿工業高等専門学校・鳥羽商船高等専門学校との交流プログラム」を開催
  - オーストラリア Coogee Public School とのTV会議
  - 第2回市民公開講座「知ってほしい女性のがん」を開催
  - 「鈴鹿医療科学大学との合同公開講演会」を開催
- 第69号
  - 内田淳正第11代三重大学長「新任挨拶」
  - 豊田長康第10代三重大学長「退任挨拶」
  - 新組織・理事挨拶・副学長挨拶・監事挨拶
  - 理事退任挨拶
- 第70号
  - 平成21年度入学式
  - 伊賀研究拠点開所式
  - 株式会社第三銀行と産学連携に関する包括協定締結
  - 「三重大学外国人留学生生寄宿舎」竣工式
  - 平成21年度科学研究費補助金の交付内定について
  - 「第2回三重大学・鈴鹿医療科学大学連携協議会」を開催
  - 生物資源学研究所がJAGグループ三重と連携協定再締結
  - 「三重大学COEプロジェクト」研究報告会を開催
  - 附帯施設農場「地域コミュニティー施設」で農産物販売
  - 第16回iCERP(アイサーブ)研究会
  - 「教育実践研究発表会とセンター改組10周年記念シンポジウム」を開催
  - 白衣授与式
  - 天津師範大学留学生との対面式
  - 三重大ブランド日本酒「三重大学」を販売中
  - 地域イノベーション学研究所長選出
- 第71号
  - 文部科学省の平成21年度「地域再生人材創出拠点の形成」に採択
  - 第12回環境報告書賞・サステナビリティ報告書賞
  - 「環境報告書賞公共部門賞」を受賞
  - 「女性研究者支援事業連携機関連絡協議会」を開催
  - 「国立大学法人等監事協議会東海・北陸支部会」
  - 「4つの力 スタートアップセミナー」スタート
  - 「第3回高大連携推進懇談会」を開催
  - 「三重大学の松阪牛」を大阪の百貨店で販売
  - 平成21年度地域貢献活動支援事業決定
  - がん研究支援の「生命の駅伝」募金を実施
  - 「教員免許状更新講習・第1期」がスタート

## 編集後記

三重大学は、本年4月より新しい体制でスタートし、時を同じくして新しい形態の研究拠点「三重大学伊賀研究拠点」が伊賀市ゆめが丘に創設されました。今回は、伊賀市の内保博仁市長と学長との対談を企画しました。伊賀地域の産業・文化の発展に期待される本研究拠点への役割、地域圏大学として地域との連携を推進する三重大学の将来ビジョンなど夢のある語らいとなりました。内保市長と学長の熱い想いが伝われば幸いです。